

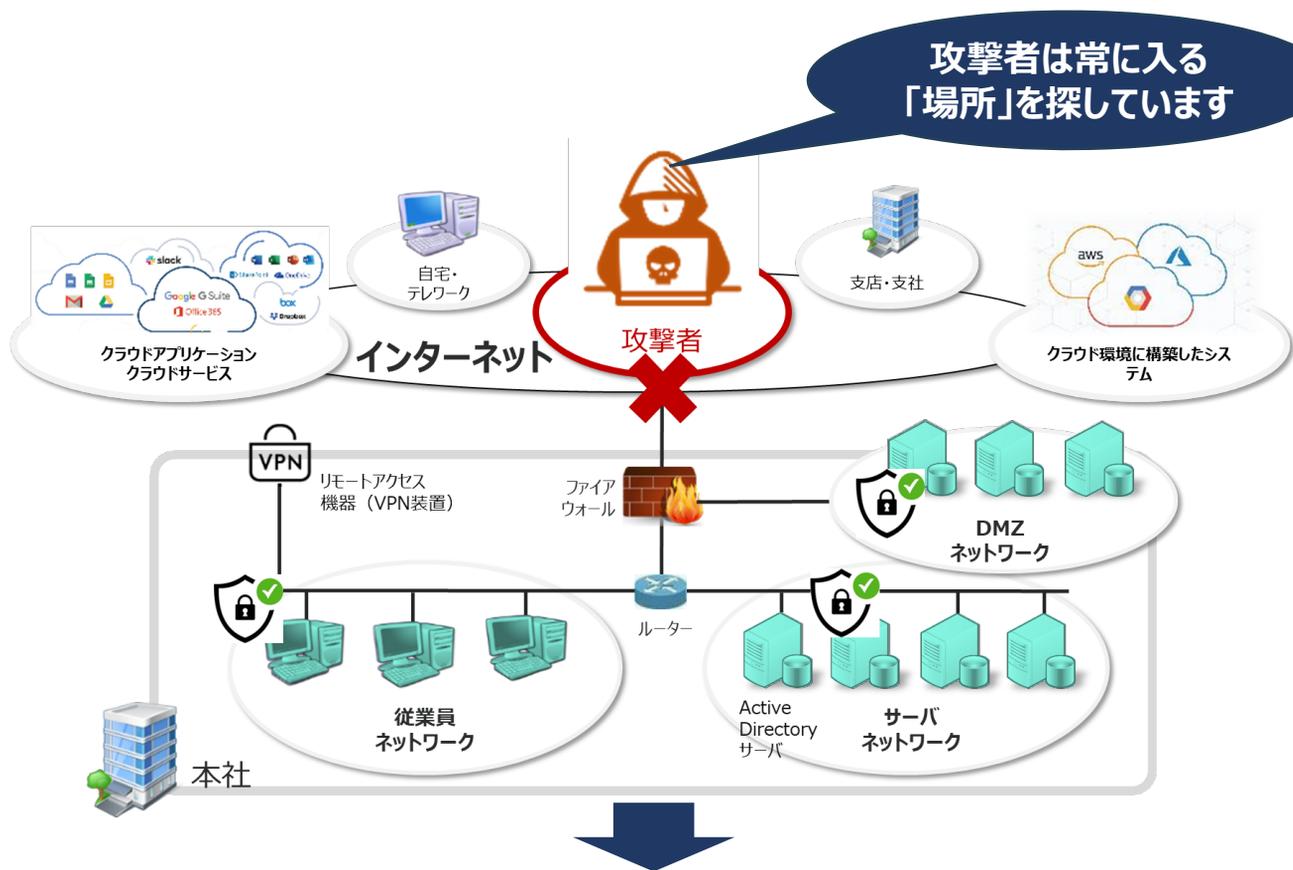
# 攻撃者を入れないサイバーセキュリティ対策 Embedded Solutions : BNS

我々が直面しているサイバーセキュリティ脅威は日々変化しており、その対策も終わりのないものとなっております。セキュリティ対策は防御だけではなく、攻撃されることを前提に対策や体制を構築することが最近の主流となっております。その中でも、出来ることなら攻撃者を入れたくない、という考えは不変な事と考えます。

## 攻撃者を入れないとは？

攻撃者はインターネット上から入れる「場所」を常に探しています。その「場所」がインターネット上から見えなければ侵入されるリスクは大幅に低減されます。

既にセキュリティ対策で、例えば不要なポートは閉じるなど対策を講じているかもしれませんが、未対応の脆弱性の存在可能性など十分ではないことを認識しておく必要があります。



攻撃者から見えないネットワークセキュリティ  
<ファイアウォールやVPNの不可視性の実現>

## ソリューションのスコープ

- ◆ 攻撃者から見えないネットワークセキュリティ
  - ✓ ネットワークの不可視性の提供 (ファイアウォールを攻撃者から見えなくする)
  - ✓ セキュアなトンネル構築の提供 (ホワイトボックス暗号化)
- ◆ AIを活用したリアルタイムの脅威の可視化と保護
- ◆ ITとOTネットワークの安全な分離 (IEC62443準拠)
  - ✓ クロスネットワーク攻撃からのリスク低減



適用領域



ゼロトラスト

見えないセキュリティ



ホワイトボックス暗号化



ITとOTの融合

## 不可視性の提供の仕組み



- 通常動作中はファイアウォールが内外から見えない
- ゼロデイ攻撃やその他の脆弱性のリスクはほぼ排除

## それでも怪しい通信があると...



攻撃者を入れない、サイバーセキュリティ脅威対策をご検討ください  
ご相談は [cyber@aisan-is.jp](mailto:cyber@aisan-is.jp) まで